

ビジョン策定12道府県の設定した課題一覧

都道府県	課題
北海道	安全・安心な水の確保(未普及解消、水質管理等) 安定的な水道水の供給(耐震、老朽化) 水道事業の運営基盤の強化(資金確保、事業運営の効率化) 水道技術の継承 水道事業における環境保全への貢献(温暖化防止、循環型社会、国際貢献)
岩手	水道水質等の安全性確保の充実 水道水源保全のための連携強化 水利用の効率化の推進 費用対効果を勘案した水道普及促進 老朽化施設の計画的な更新 災害に強い水道づくりの推進 地域特性にあった運営基盤の強化 水道技術の継承 環境に配慮した水道システムの構築
秋田	水道の普及促進 安定した水道供給システムの構築 経営基盤の強化と管理の効率化 災害に強い水道
福島	地域における安定した水供給システムの構築 水道未普及地域の衛生確保 水道の管理水準の向上 地域水道ネットワークの形成 水道水源環境の保全 利用者とのパートナーシップの構築 震災等を踏まえた災害や事故に強い水道の構築 放射性物質の影響を踏まえた水道対策
栃木	水道サービスの持続性の確保(運営基盤強化) 健全な事業の運営 適切な水道料金の設定 水道の技術力継承 施設の老朽化対策と維持管理の向上 情報発信とコミュニケーションの充実 安全な水の供給 給水栓水質の維持・向上 水源汚染のリスクへの対策 水質検査実施体制の強化 危機管理への対応(危機管理・災害対策) 災害に強い水道の整備 災害時における連携強化
埼玉	安心快適な給水の確保(安心) 水質管理体制の強化 水質汚濁に対する適切な対応 県民ニーズに応じた質的向上施策の検討 給水水質の向上 災害対策等の充実(安定) 利水安全度、地盤沈下を考慮した水源確保 次世代に継承できる湧水・災害に強い水道の構築 経営基盤の強化、県民サービスの向上(持続) 経営基盤強化、格差是正に向けた広域化の推進 技術継承体制の整備 計画的で合理的な設備投資 高料金化の抑制 県民サービスの向上 計画管理の実践 環境・エネルギー対策の強化(環境) 水資源の保全 節水意識の向上 環境に配慮した事業運営国際協力等を通じた水道分野の国際貢献(国際) 国際貢献の推進
奈良	施設更新・改良の増加 人材・技術力の確保 サービス水準の不公平性 給水収益の減少 事業の健全性・効率性の推進 エリア別の課題(3エリア)

都道府県	課題
大阪	安定給水の強化 安全で良質な水の供給 運営基盤(技術基盤と経営基盤)の強化 環境に配慮した取組の推進 水道分野の国際貢献
広島	安全・安心な水の供給 原水水質の保全 適切な浄水処理 水質管理体制 需要者における水質の確保 安定した水の供給 水源の確保 水道の普及促進 施設の維持・更新 危機管理対策 持続可能な水道事業経営 経営基盤の強化 執行体制・技術継承
長崎	安心 水道水源の水質 水源から給水栓までの水質管理 水道未普及地域 利用者サービス 安定 渇水対策 災害対策 持続 事業経営 水道料金 水道技術 環境 環境問題への対策 健全な水循環と水道 国際
熊本	安全 水質悪化への対応 小規模水道対策 水道未普及地区対策 強靱 水道施設の有効利用 資産管理の活用 人材育成・組織力強化 耐震化の推進 危機管理対策の強化 持続 経営基盤の強化 第三者委託の導入検討 水道広域化の検討 水の有効利用の促進 環境負荷の低減 住民とのコミュニケーション
沖縄	水源水質への対応及び水質基準の遵守 貯水槽水道の管理強化 県民ニーズへの対応 将来の動向を見据えた多様な水源の確保 水道サービスの地域間格差の是正 危機管理の充実 給水量の伸びの鈍化による収益性低迷への対応 運営基盤の安定 利用者への説明責任、及び理解を深めるための情報発信 技術継承を目的とした人材育成による技術基盤の安定 適切な施設整備の実践(老朽化、耐震化、長寿命化への対応) 適切な施設整備を可能とする経営効率化等に基づく適正な水道料金の確保 県民の節水等に対する意識の向上 環境負荷の低減 グローバル化への対応 技術者の派遣や研修等を通じた交流による国際貢献